

# 延岡高校SSH通信



令和5年2月9日発行 通算第18号

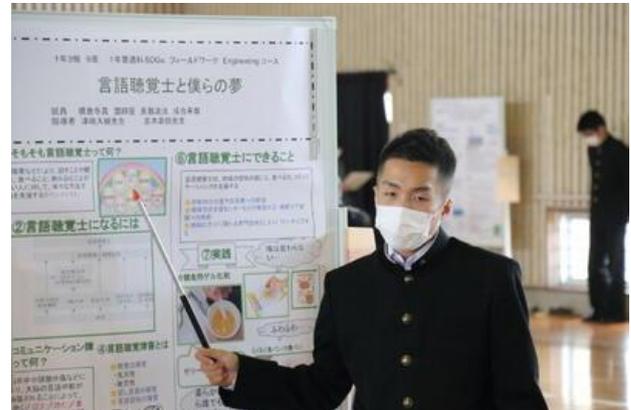
普通科1年 SDGs FW ポスターセッション

1月20日(金)の午後に体育館で行いました。生徒たちは、地域の方々から学んだ次の3コースの内容を相互に発表し、共有しました。卒業するまでに地域を深く学び、卒業後には広い視野に立って外から地域を見つめ直して欲しいです。

エンジニアリングコース

ナチュラルサイエンスコース

メディカルサイエンスコース



入学9カ月間で、堂々とポスター発表できるように成長

## のべたか海外サイエンス研修

1月22日(日)から28日(土)まで2年生希望者11名と校長先生はじめ職員3名が、タイで研修を行いました。新型コロナの流行など多くの困難を乗り越え、SSH事業申請当時の計画どおり今年度実施することができました。10月に受け入れたSKR校を訪問すると大歓迎を受け、澁谷校長が連携協定書にサインしました。タイで2番目に歴史のあるタマサート大学東アジア研究所とも連携協定を結びました。延岡高校は、新たなステージへ大きな1歩を踏み出しました。

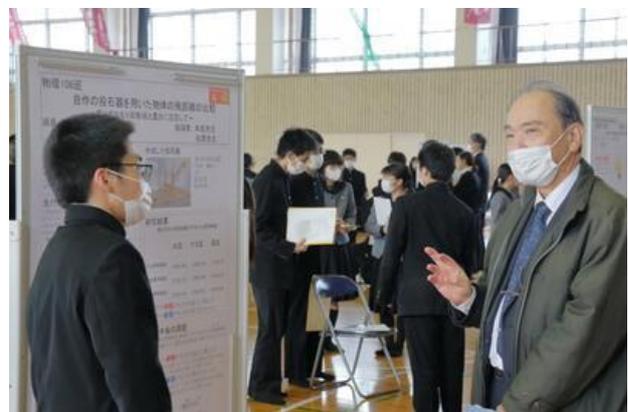


アジア初のサステナビリティ オペレーション センター「SDG Lab by Thammasat & AIS」の前で

## 2年生課題研究ポスターセッション

2月4日(土)に、2年生 課題研究ポスターセッションを行いました。現在の2年生はSSH二期生ということで、一期生である3年生の背中をみてSSH事業に取り組んできました。その成果もあり、外部評価の先生方から高い評価を得ることができました。

当日は大学関係者、企業の研究者、高校教諭(他校)、中学校教諭だけでなく地域の中学生も参加し、活気のある時間となると同時に、本校SSH事業に対する地域の期待を感じました。



発表後に宮崎大学農学部フィールド科学教育研究センター長 西脇教授から個別に助言を受ける生徒